

つながり、持続する、
モノづくりプロジェクト

ZUTTO project *Press* ずっとプロジェクトプレス

Vol.0
準備号

エス・ディー・ジーズ

意識してみませんか、SDGs。

SDGsとは？

最近「SDGs」(エス・ディー・ジーズ)という言葉をよく聞きませんか？
SDGsとは国連加盟国が打ち立てた2030年までに世界が達成を目指す「17の目標」です。

目標とは？

目標とは世界の貧困や飢餓といった問題から、働きがいや経済成長、気候変動に至るまで、21世紀の世界が抱える課題を挙げ、「どうしたら世界は良くなり、それが続けられるようになるか」を全員で考え実行に移す事柄が掲げられています。

私たちにできること

達成を目指す目標の中で、私たち一人ひとりにもできることはたくさんあります。
SDGsを特別なものとして考えるのではなく、「自分ごと」として捉え、自

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略です。
SDGsと書いて、「エス・ディー・ジーズ」と読みます。

分の生活の中で少しずつ実行し、生活の中に浸透させていくことが大切です。

たとえば「今日から食べ残しを極力少なくする」。これは小さな行動ですが、多くの人が意識し行動すれば大きな変化となります。

SDGsには「誰一人取り残さない」という理念があります。

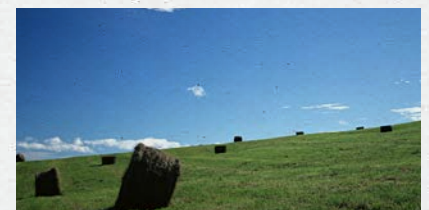
人種や性別、先進国や途上国、社会的格差などを超え、地球に暮らすものとして生活を向上させながら自然環境を壊さず改善させていく。

みんなで一緒にゴールを目指し達成させることで笑顔が増え、世界を変える大きな力となることを信じて、今日から少しずつ意識し行動していきませんか？

無駄にせず限りなくいただく。

ZUTTO projectでは革製品を取り扱っています。
使用している本革の原料は牛皮。食用牛の副産物です。
革製品の皮といえば、インターネットなどで酷い方法で皮を取っているなどと書かれることがありますが、ZUTTO projectで扱っているものは

食用としての適切な工程を経たあとに残った皮を使用しています。
命をいただくということを真摯に捉え、感謝をもって限りなく無駄なく利用させていただく。
さらに 皮の廃棄を減らすことは環境破壊の進行抑制にもつながります。
本革は丈夫で経年変化を楽しめる



素材です。愛着をもって大事に使っていただけるように、一つひとつ大切に扱っていきます。

12 つくる責任
つかう責任



「木」を見直す。

今、木材が見直されています。木材は加工しやすいだけでなく、見た目や香り、肌触りなどによる癒しの効果があるとされています。

素材の良さを生かしたまま燃えにくくする加工や耐久性の研究もされており、木造の高層ビルを建てる計画まで考えられています。

「木を使うって、環境破壊じゃないの?」と思われるかもしれませんが、日本には豊かな森林資源があり、適切な量の木材を使用することで返って森林が健康になるのです。

森林は放っておくと木々が混みあった状態になり、樹木の上部にしか光が届かなくなります。

そうなると土地がやせ、根をしっかりと張ることができなくなり、さらに二酸化炭素の吸収力も低下し木が不健康な状態となります。

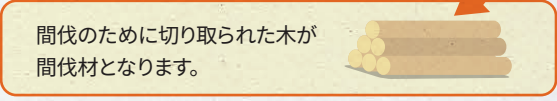
根が細くなり草も生えにくくなるので、土壌が緩み水はけも悪くなることから、大雨になると土砂災害が発



木々が密集し太陽光が差し込まず木々の成長を妨げます。



太陽光が隅々まで行き届き木々と土壌が健康になります。



間伐のために切り取られた木が間伐材となります。

生しやすくなります。森林は「緑のダム」とも呼ばれています。健康な森林は水を浄化し、土砂災害を防ぎ、土壌を育て、さらには健康な土壌から出る養分が川に溶け出し海に達すると海の生物まで育てます。

かんばつ 間伐について

健康な森林を維持するために「間伐(かんばつ)」という作業があります。スギやヒノキの人工林で過密になった樹木を間引き、適切な生育状況にする作業のことで。

健康な森林を保つには、ある程度の伐採(ばっさい)が必要なのです。

間伐後の木は木材に加工され「間伐材」として利用できますが、昨今、木材の需要が減り、価格の安い海外の木材に押されるなどで間伐材そのものの需要が減ってきています。さらに林業の高齢化や人手不足で間伐自体が行われない森林や、間伐をしても木材をそのままその場に置いておく森林などもあるようです。

間伐は森林の健康を維持するために必要な作業です。そこで生まれる間伐材は積極的に使うべき材料です。「木を使うことで環境を守る」木のある暮らしを改めて考えてみませんか?

ZUTTOprojectでは「木」に関わる方々と交流を深め、持続可能な社会の実現に向けてできることはないか試行錯誤中です。



- 8 働きがいの経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう

つながり、持続する、モノづくりプロジェクト

ZUTTO project

ずっとプロジェクト



ホームページ



f



Instagram icon

お問い合わせ・ご意見

info@zuttoproject.com